

| | | | | | |
|--|---|--|--------------|--------------|---|
| 科目番号 | 22 | 科目名 | ペアレンティング論 | | |
| 英文科目名 | | | | | |
| 大学・短期大学名 | 聖泉 | | 大学 | | |
| 連絡先 | 滋賀県彦根市肥田町720 | | | | |
| | TEL : | 0749-43-7510 | FAX : | 0749-43-5210 | |
| 担当教員 | 平田 美紀 | | (看護 学部 教授) | | |
| 実施方法 | 対面授業 | 遠隔授業 | 対面・遠隔併用 | | |
| 教室名 | 352 | 会場 | 聖泉大学 | | |
| 授業期間 | 2026年6月5日(金)～2026年7月17日(金) <毎週金曜日> 2 時限・講時 10 : 40 ~ 12 : 10 | | | | |
| 超過時の選考方法 | | | | | |
| 成績評価方法 | 定期試験(筆記) | | | | % |
| | レポート試験(期末) | | | | % |
| | 平常点(出席・授業態度) | 10 | | | % |
| | その他(第1～5回の課題:40%、 発表・レポート:50%) | 90 | | | % |
| 別途負担費用 | なし | あり()円 | | | |
| その他特記事項 | | | | | |
| <講義概要・到達目標> | | | | | |
| 概要:妊娠・出産・育児の一連の過程から、時代の変遷と現代の子育ての社会的背景や課題について考えることを目標とする。授業は対面での講義、グループディスカッション、発表の形式で行う。 授業のねらい:子育ては、父親と母親が互いに支え合い協力し合って子育てするという意味を理解し、子育てにまつわる時代の変遷から現代の子育てについて考察する。また子育ては、生命の循環を通じた世代間の役割や、さらに親として成長するための支援方法の理解を深める。 授業の到達目標:①子育てにおけるペアレンティングに必要性が説明できる。②子どもの成長・発達に応じた子育て支援について考察できる。③世代間の生命の循環と現代の子育てについて考察できる。 | | | | | |
| <授業スケジュール> | | | | | |
| 回 | 月日 | テーマ・キーワード | | | |
| 1 | 6月5日 | オリエンテーション(実施形態:対面):授業の概要・ねらい・到達目標を理解し、授業の進め方を理解して授業に備える。(授業外学習:第2回の準備[4時間]) | | | |
| 2 | 6月12日 | 妊娠・出産時のペアレンティング(実施形態:対面):妊娠期から出産期を通して父親、母親になる過程について学ぶ。(授業外学習:復習[2時間]、第3回の準備[2時間]) | | | |
| 3 | 6月19日 | 子どもの成長と子育て①(実施形態:対面):乳児期・幼児期の子どもの成長・発達に伴う子育ての現状について学ぶ。(授業外学習:復習[2時間]、第4回の準備[2時間]) | | | |
| 4 | 6月26日 | 子どもの成長と子育て②(実施形態:対面):学童期・思春期の子どもの成長・発達に伴う子育ての現状について学ぶ。(授業外学習:復習[2時間]、第5回の準備[2時間]) | | | |
| 5 | 7月3日 | プレコンセプション・ケアと子育て(実施形態:対面):プレコンセプション・ケアの現状を学び、現代の子育ての課題を考える。(授業外学習:復習[2時間]、第6回の準備[2時間]) | | | |
| 6 | 7月10日 | 世代間循環と子育て(実施形態:対面):子ども、父母、祖父母の世代間循環や親になることについて考える。(授業外学習:復習[2時間]、第7回の準備[2時間]) | | | |
| 7 | 7月17日 | 現代の子育て①(実施形態:対面):時代背景、世代間循環、子どもの成長・発達を通して現代の子育てについて考える。(授業外学習:発表準備[2時間]) | | | |
| 8 | 7月24日 | 現代の子育て②(実施形態:対面):時代背景、世代間循環、子どもの成長・発達を通して現代の子育てについて考えたことを発表する。(授業外学習:復習[2時間]) | | | |
| <教科書・参考書> | | | | | |
| 看護のための人間発達学:舟島なをみ, 医学書院 | | | | | |